

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年8月7日、株式会社メディネットは、2020年9月期第3四半期決算を発表した。

四半期業績推移

四半期累計 (百万円)	19年9月期				20年9月期				20年9月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	(進捗率)	通期会予
売上高	249	502	755	1,059	296	506	638		78.4%	813
前年比	-15.7%	-7.6%	-1.9%	6.1%	18.8%	0.9%	-15.6%			-23.2%
売上総利益	79	177	259	400	142	230	250			
前年比	-32.3%	-12.4%	-2.3%	21.3%	81.1%	29.8%	-3.7%			
売上総利益率	31.6%	35.3%	34.3%	37.8%	48.2%	45.4%	39.1%			
販管費	380	743	1,115	1,409	315	603	892			
前年比	-76.8%	-64.9%	-57.3%	-53.5%	-17.1%	-18.9%	-19.9%			
売上高販管費比率	152.7%	148.1%	147.6%	133.0%	106.5%	119.1%	140.0%			
営業利益	-301	-566	-856	-1,008	-172	-373	-643		-	-875
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-			-
経常利益	-309	-578	-888	-995	-166	-360	-629		-	-853
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
経常利益率	-	-	-	-	-	-	-			-
四半期純利益	-223	-499	-808	-795	-167	-363	-633		-	-858
前年比	-	-	-	-	-	-	-			-
利益率	-	-	-	-	-	-	-			-

四半期 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	249	253	254	304	296	211	131	
前年比	-15.7%	2.2%	11.5%	33.1%	18.8%	-16.7%	-48.2%	
売上総利益	79	99	82	141	142	87	20	
前年比	-32.3%	14.3%	30.5%	117.6%	81.1%	-11.2%	-76.0%	
売上総利益率	31.6%	39.0%	32.3%	46.6%	48.2%	41.5%	15.0%	
販管費	380	363	371	294	315	288	290	
前年比	-76.8%	-23.8%	-24.5%	-30.5%	-17.1%	-20.7%	-22.0%	
売上高販管費比率	152.7%	143.7%	146.5%	96.8%	106.5%	136.7%	220.6%	
営業利益	-301	-265	-290	-153	-172	-201	-270	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	
経常利益	-309	-269	-310	-108	-166	-194	-269	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
経常利益率	-	-	-	-	-	-	-	
四半期純利益	-223	-276	-309	12	-167	-196	-271	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
利益率	-	-	-	-	-	-	-	

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*前年比は、前年同期と比較した増減率。

*同社は2019年9月期より非連結決算に移行した。2019年9月期の前年比は連結経営成績と比較した参考値である。

販売費及び一般管理費の内訳

四半期累計 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
販管費	380	743	1,115	1,409	315	603	892	
前年比	-76.8%	-64.9%	-57.3%	-53.5%	-17.1%	-18.9%	-19.9%	
研究開発費	92	171	227	276	67	126	188	
前年比	-92.5%	-87.0%	-84.0%	-81.6%	-27.2%	-26.3%	-17.2%	

四半期 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販管費	380	363	371	294	315	288	290	
前年比	-76.8%	-23.8%	-24.5%	-30.5%	-17.1%	-20.7%	-22.0%	
研究開発費	92	79	56	49	67	59	62	
前年比	-92.5%	-13.2%	-48.1%	-40.2%	-27.2%	-25.3%	10.7%	

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*前年比は、前年同期と比較した増減率、前年比が1000%以上の場合は-で表示。

*同社は2019年9月期より非連結決算に移行した。2019年9月期の前年比は連結経営成績と比較した参考値である。

セグメントごとの業績推移

四半期累計 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	249	502	755	1,059	296	506	638	
前年比	-15.7%	-7.6%	-1.9%	6.1%	18.8%	0.9%	-15.6%	
細胞加工業	246	499	753	1,050	295	506	637	
前年比	-16.3%	-7.8%	-2.0%	5.6%	19.9%	1.3%	-15.4%	
再生医療等製品事業	3	3	3	9	1	1	1	
前年比	217.3%	81.6%	15.6%	132.0%	-77.9%	-77.0%	-76.7%	
営業利益	-301	-566	-856	-1,008	-172	-373	-643	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	
細胞加工業	-9	-1	16	89	68	80	28	
前年比	-	-	-	-	-	-	73.9%	
営業利益率	-	-	2.2%	8.5%	23.1%	15.7%	4.4%	
再生医療等製品事業	-131	-242	-334	-411	-105	-196	-291	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	
調整額	-161	-324	-538	-686	-136	-257	-380	

四半期 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	249	253	254	304	296	211	131	
前年比	-15.7%	2.2%	11.5%	33.1%	18.8%	-16.7%	-48.2%	
細胞加工業	246	253	254	298	295	211	131	
前年比	-16.3%	2.4%	11.9%	31.3%	19.9%	-16.7%	-48.2%	
再生医療等製品事業	3	0	0	6	1	0	0	
前年比	217.3%	-92.9%	-95.9%	319.7%	-77.9%	-24.4%	-51.4%	
営業利益	-301	-265	-290	-153	-172	-201	-270	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	
細胞加工業	-9	8	17	73	68	11	-51	
前年比	-	-	-	-	-	36.2%	-	
営業利益率	-	3.3%	6.7%	24.6%	23.1%	5.5%	-	
再生医療等製品事業	-131	-110	-92	-77	-105	-91	-95	
前年比	-	-	-	-	-	-	-	
営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	
調整額	-161	-163	-214	-148	-136	-121	-123	

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*前年比は、前年同期と比較した増減率、前年比が100%以上の場合は-で表示。

*同社は2019年9月期より非連結決算に移行した。2019年9月期の前年比は連結経営成績と比較した参考値である。

細胞加工業の売上高・利益

四半期累計 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
売上高	246	499	753	1,050	295	506	637	
前年比	-16.3%	-7.8%	-2.0%	5.6%	19.9%	1.3%	-15.4%	
特定細胞加工物製造業	214	435	654	908	263	442	565	
前年比	-18.9%	-8.6%	-0.5%	8.0%	22.9%	1.6%	-13.6%	
バリューチェーン事業	25	53	71	127	30	62	70	
前年比	92.3%	65.6%	47.9%	95.4%	20.0%	17.0%	-1.4%	
営業利益	-9	-1	16	89	68	80	28	
前年比	-	-	-	-	-	-	73.9%	

四半期 (百万円)	19年9月期				20年9月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	246	253	254	298	295	211	131	
前年比	-16.3%	2.4%	11.9%	31.3%	19.9%	-16.7%	-48.2%	
特定細胞加工物製造業	214	221	219	254	263	179	123	
前年比	-18.9%	4.2%	21.0%	38.0%	22.9%	-19.0%	-43.8%	
バリューチェーン事業	25	28	18	56	30	32	8	
前年比	92.3%	47.4%	12.5%	229.4%	20.0%	14.3%	-55.6%	
営業利益	-9	8	17	73	68	11	-51	
前年比	-	-	-	-	-	36.2%	-	

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*前年比は、前年同期と比較した増減率。

*特定細胞加工物製造業は、2017年9月期以前においては免疫細胞療法総合支援サービスを指す。2018年9月期第1四半期に同社は混志会と免疫細胞療法総合支援サービス契約に替えて、特定細胞加工物製造委託契約を締結した。

*同社は2019年9月期より非連結決算に移行した。2019年9月期の前年比は連結経営成績と比較した参考値である。

2020年9月期第3半期累計期間実績（2020年8月7日発表）

当第3四半期累計期間における同社の取り組み

再生・細胞医療による法的枠組み（※注）の下、新たなビジネス展開による事業拡大に向けた取り組みを進めるとともに収益構造の改善に注力している。主な事業の成果は以下のとおりであった。

- ▷ 2019年10月には、台北証券取引所上場企業であるMedigen Biotechnology Corporation（基亞生物科技股份有限公司、以下、MBC）に対し、がんを対象疾患とする $\gamma\delta$ T（ガンマ・デルタT）細胞培養加工技術のライセンスアウトを合意し、ライセンス契約を締結した。2020年3月に共同で進めていた $\gamma\delta$ T（ガンマ・デルタT）細胞培養加工技術の技術移転が完了した。この技術を用いたがん免疫細胞治療は台湾当局の承認後、MBCが提携する医療機関を通じて患者に提供され、同社はMBCから $\gamma\delta$ T細胞培養加工技術を用いた培養加工件数に応じたロイヤリティを収受することとなる。
- ▷ 同月、国立研究開発法人国立がん研究センターとの間でがん抗原タンパク質の1つであるHeat Shock Protein105（HSP105）に関連した新たながん免疫療法の実用化に向けた共同研究契約を締結した。
- ▷ 2019年11月には、京都府公立大学法人京都府立医科大学との間で、自己中和抗体産生に起因する病態を対象とした、新しいキメラ受容体（B細胞抗体受容体、通称BAR）を遺伝子導入した免疫細胞（BAR-T細胞）による特異的B細胞除去法の実用化に向けた共同研究契約を締結し、当該技術に関する特許を共同出願した。
- ▷ 同月、国立大学法人九州大学との間で、慢性心不全治療に用いる再生医療等製品の実用化に向けた共同研究契約を締結した。
- ▷ 2020年1月には、品川細胞培養加工施設（以下、品川CPF）について「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」に基づく「再生医療等製品製造業許可」を取得した。これにより品川CPFでの再生医療等製品の製造が可能になり、再生・細胞医療の商業化に向けた製造体制の整備と取り組みを拡大させるとともに、再生医療等製品の上市実現を図る。
- ▷ 自家細胞培養軟骨「MDNT01」の開発については、前期にHistogenics CorporationとMedavate社との間で締結された自家細胞培養軟骨「NeoCart®」に係る資産譲渡契約に基づく資産譲渡が完了した。これに伴い、同社とHistogenics Corporationとの間で締結した自家細胞培養軟骨「NeoCart®」に関するライセンス契約は、Medavate社が承継する。同社は当該資産譲渡完了後、Medavate社と国内における自家細胞培養軟骨「MDNT01」の開発に係る協議を進める。

（注）「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」および「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」

売上高・利益

- ▷ 売上高：638百万円（前年同期比15.6%減）
 - ▷ 営業損失：643百万円（前年同期は856百万円の営業損失）
 - ▷ 経常損失：629百万円（前年同期は888百万円の経常損失）
 - ▷ 四半期純損失：633百万円（前年同期は808百万円の四半期純損失）
-
- ▷ 売上高は、新型コロナウイルス感染症の拡大を背景とした取引先医療機関におけるインバウンド患者数の減少による細胞加工売上の減少等により、前年同期比で減収となった。
 - ▷ 損益面では、売上高の減少等により売上総利益が250百万円（前年同期比3.7%減）となったが、販売費及び一般管理費が892百万円（同19.9%減）となったことで営業損失は縮小した。販売費及び一般管理費は、前期に実施した事業構

造改革の徹底・強化による費用の減少に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて研究開発活動が一時中断、停滞したことによる研究開発費の減少によって減少した。

- ▷ 営業損失と経常損失の差は、営業外収益において、貸倒引当金を計上している長期貸付金の一部を回収したことによる貸倒引当金戻入額18百万円を計上したこと等による。一方営業外費用では、資金調達に伴う株式交付費5百万円、社債発行費等4百万円を計上した。

セグメント別の業績は以下のとおりである。

細胞加工業

- ▷ 売上高：637百万円（前年同期比15.4%減）
- ▷ セグメント利益：28百万円（同73.9%増）

当第3四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、取引先医療機関におけるインバウンド患者数の減少により細胞加工売上が減少し、前年同期比で減収となった。利益面では、事業構造改革の徹底・強化による販売管理費の効率化等により増益となった。

再生医療等製品事業

- ▷ 売上高：1百万円（前年同期比76.7%減）
- ▷ セグメント損失：291百万円（前年同期は334百万円のセグメント損失）

当第3四半期累計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、研究開発活動が一時中断、停滞したこと等による研究開発費の減少により、売上高は前年同期比で減収となったが損失は縮小した。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp